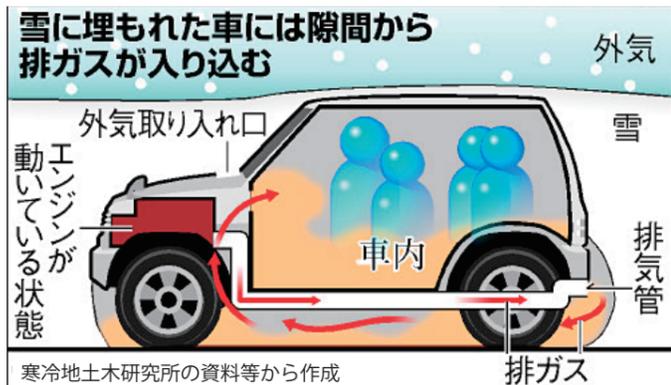


冬は天候に注意!! 万が一に備えた物品の携帯をしましょう!



車のなかで救助を待つ場合は、エンジンを切りましょう。防寒のため止むを得ずエンジンをかける場合は、窓を開けて十分に換気ができる状態にしてください。また、マフラーの周りにはこまめに除雪してください。できるだけエンジンをかけなくても良いように、防寒具を携帯しましょう。

2月16日、17日と佐呂間町に暴風雪警報が発表され、降雪と吹き溜まりによって交通網に影響がありました。

国道では238号線、333号線が通行止め、道道では留辺蘂浜佐呂間線などが通行止めとなり、佐呂間町市街地は孤立状態となりました。

仁倉地区では、通行止めの前に、道道沿いの山に風によってできた雪庇が崩れ、高さ約1mの雪が道路を塞ぎました。吹雪によって視界が悪くそれに気付かなかった車が突っ込み立ち往生し、消防がかけつけ救出しました。幸い、早期に救出でき、ケガもありませんでしたが、この時期の急な天候の悪化には十分気をつけなければなりません。

昨年、管内でも数名の命を奪った暴風雪。天候が悪い場合は外出を控えることが大切ですが、万が一、急な天候悪化にあった場合に備え、この時期は車にロープや非常食、防寒具などを携帯しておくことをお勧めします。また、視界が無くなるほどの吹雪や吹き溜まりなどで動けなくなった場合は、近くの民家、コンビニ、ガソリンスタンドなどに避難するか、警察・消防に通報し、車の中で救助を待ちましょう。むやみに歩きまわるのはかえって危険です。必ず車の中で待機してください。また、車内で待機する際はエンジンを切るようにしましょう。



デイライト運動実施中!!
昼間もライト点灯で事故減少の効果!!あなたも参加しませんか?デイライト運動!!

▼STOP 交通事故

こともでも

ちゃんとしートベルト

つけようね

浜佐呂間小学校1年

齊藤 寧々

▼交通事故発生状況

(平成26年1月末現在)

発生 1件 (+1件)

死亡 0人 (±0人)

傷者 5人 (+5人)

(-)内は前年比

発生件数は人身事故の件数

▼交通事故ゼロ運動

210日(2/18現在)

Topics

永年の功績を称えて 宇佐美不二夫氏 瑞宝双光章

平成25年11月3日付で、元佐呂間町助役 宇佐美 不二夫氏が瑞宝双光章を受章されました。宇佐美氏は、昭和28年4月から若佐村給仕として奉職されてから、若佐村と佐呂間村の合併を経て佐呂間町職員として民生課長・総務課長・助役などの要職を歴任され、平成12年10月の退職まで永年に亘り佐呂間町行政、地方自治の振興発展に多大な功績を残されたことにより叙勲の栄に浴しました。

また、宇佐美氏は退職後、佐呂間町福祉協議会理事及び会長、社会福祉法人サロマ福祉会理事長代理者などとしても活躍され、本町の福祉行政を支える連携作りと発展にご尽力されています。

叙勲は、平成25年11月7日、札幌グランドホテルにおいて、高橋北海道知事から伝達されました。



写真上：若佐保育所・お父さんもお母さんもおんぶで走りました。下左：浜佐呂間保育所・子どもたちは帽子を深くかぶっていましたがその奥には笑顔が見えました。右：佐呂間保育所・飴を探しに全速力!帽子いっぱいには飴を拾い、ご満悦でした。

Topics

保育所 冬も外で元気に遊ぼう! 雪中運動会・冬のお楽しみ会

1月に若佐保育所、佐呂間保育所で雪中運動会、2月には浜佐呂間保育所で冬のお楽しみ会が行われました。

若佐保育所では、ソリ引き競争やお父さんたち手作りの雪山を使った競技が行われ、父母だけで雪山を上る競争もあり親子一緒に冬を楽しみました。

佐呂間保育所では、冷たい風が吹く中でも子供たちは元気いっぱい!父母は険しい顔、子どもは笑顔で運動会を終了しました。

浜佐呂間保育所の冬のお楽しみ会では、開始時にあいにくの吹雪になり、開催できるか不安でしたが、浜っ子たちは吹雪にも負けず、雪まみれになりながらも走り回っていました。